

# 知って備える 防災メモ

第28回



## これからの季節、土砂災害に注意を

### 大雨により起こる災害

近年、全国的に局地的な大雨による土砂災害が発生しています。

昨年、広島市や礼文町で発生した土砂災害では、多くの方が被災されました。

### 土砂災害警戒情報とは

気象台では、大雨により土砂災害が起こる恐れがある場合に『大雨警戒（土砂災害）』を発表します。

さらに雨が降り続き、土砂災害の危険度が非常に高まったときは、市町村長が行う避難勧告などの判断や住民の自主的な避難行動の参考となるよう、対象の市町村を特定して、北海道と気象台が共同で、『土砂災害警戒情報』を発表します。



『土砂災害警戒情報』は、テレビやラジオなどで周知するとともに、登録制メールでも配信していきます。

で、一人一人が情報収集に努めることが大切です。

### 土砂災害警戒情報が発表されたら

土砂災害は、生命に関わる危険な災害です。

『土砂災害警戒情報』が発表されたときは、崖や沢の近くなど、土砂災害の発生しやすい地域に住んでいる方は、市町村から発令される避難勧告などに従ってください。

素早く避難行動を起こすことが何よりも大切ですが、すでに激しい雨が降っていて、避難することが困難な場合は、土砂災害が迫る崖や沢筋から離れた、屋内の二階以上の部屋に退避してください。

また、『土砂災害警戒情報』などが発表されていなくても、危険を感じる状況となったときは、速やかに自主避難をするようにしましょう。

### 問い合わせ

#### 総務グループ

(☎) 090-111-3300

人が輝き まちがとぎめく

## 仲間たち

Group

### 登別ジュニアソフトテニスクラブ

『登別ジュニアソフトテニスクラブ』は、平成22年に発足しました。現在、高校生2人、中学生8人、小学生3人の計13人が在籍し、毎週火曜日の18時から、幌別西小学校体育館で活動しています。

ソフトテニス日本代表の関係者による講習会に積極的に参加する同クラブの指導者である浪岡一さん（おのりのかず）。トレーニング方法を工夫し、体の使い方などを基礎から丁寧に指導しています。浪岡さんは、「理論的・効果的なトレーニングを行っているからこそ、週1回という少ない回数で成果が出ています」と話します。

効率的に練習を行う同クラブ



▲体の使い方を身に付ける練習

ですが、練習は終始楽しげな雰囲気で行われています。練習の合間には参加者が自由に行動できる時間もあり、年の離れたメンバー同士が仲良く交流する様子も見られます。

## ソフトテニスを通じて、自分で困難を乗り越える力を育む

「クラブ内で子どもに順位付けをする必要はありません。いろいろな学年の子どもがいて、経験や技術にも差があり、ぶつかる壁も異なります。その壁を乗り越えるためにはどうすればいいのか、自分自身で考えることが重要です。技術も指導はしますが、それぞれが向上心を持ち、困難を乗り越える力を身につけてもらいたいと思います」と浪岡さんは話してくれました。見学を希望する方は浪岡さんまで。

(☎) 090-1842714032